



兵庫支部 NEWS H15 12月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> Eメール nagoshihideaki@yahoo.co.jp

購読料 12回1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座 00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

兵庫支部規約改正案まとまる

昭和61年10月兵庫支部設立時、採択された兵庫支部規約が、その後、会計年度変更や役員数の増員がなされたにもかかわらず、規約はそのままとなっているため、馬場会計監査および福田評議員から「見直しをすべし」との指摘があり、両氏から改正案が提出されたのを機に、役員会が11月16日(日)午後1時から新長田勤労市民センターにて開催された。

役員総数22名のうち、13名が出席し、午後5時まで約4時間に亘って審議を重ね、別掲の改正案が決定され、次回総会での審議を経て正式議決されることとなります。



(後列左から、堀江顧問、三宅幹事、河野幹事、大村事務局長、二宮幹事長、藤田会計監査、松山幹事、前列左から、高尾幹事、安徳副支部長、名越支部長、馬場会計監査、森下副支部長、福田評議員)

会議は、名越支部長が議長となり、改正案を提出された馬場会計監査および福田評議員から提案趣旨が説明された後、名越支部長から、現行支部規約および現状に合わせて書き直したものを対比させた規約について説明があり、出席者全員から、それぞれの改正案に対する意見を述べた。

その結果、現行規約に準じたシンプルな形のもので良いとの意見が圧倒的多数の為、現行規約を、現状を踏まえながらも、また馬場・福田両氏から提案のあった改正案を参考にしながら、現行規約の条文ごとに協議・検討を重ねて改正案を作成しました。

その他の協議事項: 忘年会開催について、森下副支部長の報告に基づき12月5日(金)午後6時半から、神戸・南京町入口北京城で開催することを決定した。

会費は、男性7,000円、女性5,000円とする。



(銭谷会長(右)から優勝賞金を受け取る平間初段)

平間初段が初優勝 囲碁の会第4次リーグ戦終了

6月例会から始まった第4次リーグ戦は新しく河野6級を加えての6人による2回戦総当りリーグ戦となった。6ヶ月にわたる熱戦を繰り広げたが、一部対戦未了もあり、今回は勝率による順位決定とし、8勝2敗で8割の勝率をあげた平間初段の優勝となった。11月21日(金)三金会の席上で成績発表に続き、表彰式が行われた。

12月例会から第5次リーグ戦の開始となるが、あらたに前原賢作氏をメンバーに迎え、2回戦総当りのリーグ戦を始める。各メンバーの健闘を祈る。

第4次リーグ戦の成績は下記の通り。

| | | | |
|----|---------|------|-------|
| 優勝 | 平間正昭初段 | 8勝2敗 | 0.800 |
| 2位 | 銭谷勘一郎2段 | 6勝3敗 | 0.667 |
| 3位 | 山本信司2級 | 4勝3敗 | 0.571 |
| 4位 | 河野旺生6級 | 3勝4敗 | 0.428 |
| 5位 | 名越英昭5級 | 4勝6敗 | 0.400 |
| 6位 | 安徳信義9級 | 1勝8敗 | 0.111 |



準優勝表彰を受ける銭谷2段



三金会席上で成績発表する銭谷会長

損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8318



《自然木 高級檜造りの家》

増改築・新築・不動産全般

株式会社 瀬戸内ホーム

代表 永翁 正臣
(昭和41年 商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畑区西夢前台6丁目2番地

Tel. 0792-36-0833

Fax. 0792-36-0905

北九州市立大学同窓会兵庫支部規約（案）

(下線部分が修正・加筆されたところ)

(名称および所在地)

第1条 本支部は、北九州市立大学同窓会兵庫支部と称し、事務局は支部長住所地に置く。

(目的)

第2条 本支部は、会員相互の親睦と融和をはかり、北九州市立大学並びに同窓生の発展に資することを目的とする。

(事業)

第3条 本支部は、前条の目的を達成する為、次の事業を行う。

(1) 会員間の交流と情報の交換

(2) その他、本支部の目的を達成する為に必要な事業及びその助成

(地域部会の設置)

第4条 本支部には、地域部会を設置することができる。

(会員)

第5条 本支部は、兵庫県内に居住又は勤務する、小倉外事専門学校、北九州外国語大学、同短期大学部、北九州大学及び同大学院、北九州市立大学及び同大学院の卒業生をもって組織する。

2. 上記中退者にて、卒業生3名以上の推薦により、役員会の承認を経た者。
3. 本支部に、特別の功労があった者は、役員会に諮り名誉会員とすることができる。
4. 本支部の会員は、氏名・住所・所属の変更があった場合は速やかに支部長に報告しなければならない。

(役員)

第6条 本支部に、次の役員を置く。

- (1) 支部長・・・・・・・・・・1名
- (2) 副支部長・・・・・・・・・・3名
- (3) 事務局長・・・・・・・・・・1名
- (4) 幹事長・・・・・・・・・・1名
- (5) 会計・・・・・・・・・・2名
- (6) 幹事・・・・・・・・・・若干名
- (7) 会計監査・・・・・・・・・・2名
- (8) 本部評議員・・・・・・・・・・1名

2. 支部長と会計監査は役員会において選出し、総会において承認を得る。
3. 支部役員(会計監査を除く)は、支部長が委嘱する。
4. 支部長は必要に応じて顧問相談役を置くことができる。

(役員職務)

第7条 支部長は、本支部を代表し、会務を統轄する。

2. 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故あるときは、その職務を行う。
3. 事務局長は、支部全般の事務を統轄する。
4. 幹事長は、幹事の職務を統轄する。
5. 会計幹事は、本支部の会計を処理する。
6. 幹事は、支部長の指示により会務を処理する。
7. 会計監査は、会計の状況を監査する。
8. 本部評議員は、本部評議会に本支部を代表して出席する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。但し、再選は妨げない。

2. 役員が任期中退任したときは、支部長の委嘱によりこれを補充し、その任期は前任者の残存期間とする。

(会議)

第9条 会議は、総会及び役員会とし、支部長が招集する。

2. 会議は、年1回以上、支部長が必要と認めた時開催

する。

3. 総会の議長は、総会出席者の中から選出する。

(会計)

第10条 本支部の経費は、本部交付金、その他をもってあてる。

2. 会計年度は4月1日より翌年3月31日とし、支部長は毎年の決算の状況を役員会の承認を経て総会又は文書にて報告しなければならない。

(規約の改廃)

第11条 この規約の改廃は、役員会の3分の2以上の賛成を要し、総会において出席者の過半数の賛成をもって承認する。

(雑則)

第12条 前各条さだめるもののほか、本支部の運営に関して必要な事項は、支部長が、役員会に諮って運営する。

第13条 この会則は、昭和61年10月1日から施行する。

2. 平成16年4月1日から施行する。

兵庫支部月例会11月三金会レポート

11月21日午後6時より「フリージア」にて開催した。
 主席者：大村実良(33商)藤田博保(35商)高尾巖(35商)平間正昭(37商)森下綏夫(37商)山本信司(37米英)名越英昭(37米英)銭谷勘一郎(39米英)三宅隆志(59中国)以上9名

1. 役員会開催報告

11月16日(日)13時～17時新長田勤労市民センターにて開催し、兵庫支部規約改正案について協議・決定。(別項参照)、また忘年会開催について詳細決定。

2. 忘年会開催について

12月5日(金)午後6時半から北京城にて開催決定したことを報告。出席者に協力要請

3. 囲碁の会報告

①10月25日(土)大阪の囲碁サロン「刻(トキ)」にて関西支部囲碁クラブとの2回目の交流会を開催。前回同様ハンデ戦で行われ、兵庫支部から5名が参加。

13勝10敗2ジゴの成績。個人別の成績は

| | |
|---------|---------|
| 銭谷勘一郎2段 | 3勝2敗、 |
| 平間正昭初段 | 3勝1敗1ジゴ |
| 山本信司2級 | 3勝1敗1ジゴ |
| 名越英昭5級 | 3勝2敗 |
| 河野旺生6級 | 1勝4敗 |

終了後、懇親会にて自己紹介、情報交換などで懇親を深めた。

②第4次リーグ戦表彰式

6月から始まった第4次リーグ戦が終了、一部対決未了があり、勝率にて順位決定。その結果、平間正昭初段が8勝2敗、勝率8割で優勝し、優勝賞金を獲得。その他の成績は別項目参照。

紙上賀詞交歓に参加しませんか

兵庫支部NEWSは、創刊号から数えて23号目となり、有料化して1年が過ぎました。お蔭様で購読者も59名となりました。今月号からは大部分の方が購読契約更新が必要となっています。

次号1月号は1月10日頃に発刊を予定しています。この機会に、この紙上をご利用されて購読者相互に賀詞交歓されますことをお勧めします。原稿を1月5日頃までに名越までご送付下さい。字数制限無し。

連絡先 654-0143 神戸市須磨区菅の台1-1-58
 名越英昭

Tel. & Fax. 078-792-6130

E-mail : nagoshihideaki@yahoo.co.jp

神戸処々(四)

S31 福田 要

清盛塚と兵庫大仏 JR兵庫駅の南、阪神高速道路をくぐり北逆瀬川町へ向かうと、天台宗宝積山能福寺があります。延暦24年(805)、伝教大師が唐からの帰途、教化霊場として自作の薬師如来像を安置・開基したと伝えられ、のちの規模は、南の真光寺北東にまで、「元能福寺」の字名が見られます。

その能福寺は平家一門の帰依をうけ、仁安三年、平清盛もこの寺で出家・入道をしています。養和元年(1181)、清盛64歳で京都死去の時、遺言により、住職國實法眼がその全身を首にかけて持ち帰り、能福寺日記によれば、法華堂に納めたとあります。だが南北朝動乱の時に焼失しました。

現在、能福寺境内の兵庫大仏の傍らで、「平相国廟」が祀られています。また能福寺の南、念仏時宗開祖一遍上人墓所がある前述真光寺と道を隔てて、清盛塚が在ります。

弘安9年(1286)、平氏流れの鎌倉執権北条貞時が、真光寺(旧八棟寺)近くに清盛を弔う高さ8.5m、十三重の供養塔を建立しました。真光寺と道を隔てて南、現在の清盛塚からは10mほど離れた所でした。その頃迄は、供養塔が清盛墓所であるかも知れないと、希望的推測がもたれていました。

大正12年(1923)、神戸市電松原線道路拡張工事で、供養塔解体・移転のときの調査に、失われていた平相国墓所発見かと期待されましたが、丹念な調査にも拘わらず、残念ながら墓所でなかったことが判然としました。

平成7年(1995)阪神・淡路大震災で、十三重の塔倒壊。同年再建。この塔と清盛像・琵琶塚の並ぶ南方には、相国ゆかりの「大輪田泊」があります。

さて、能福寺におわす大仏は「毘盧舎那仏(‘び’るしゃなぶつ)で、明治24年(1891)の開眼。建立のきっかけは、当時仏教徒たちのキリスト教への宗教的な慮りからでした。明治開港で急速に広まった異国の宗教に、仏教徒のみならず神道関係者までが危機的思いを抱いて発願、豪商南条莊兵衛の尽力で建立されました。地金には、その頃まで女性たちが愛用していた手鏡などが鑄込まれ、座高8.5mの大仏は、奈良東大寺盧舎那仏、鎌倉高德院阿弥陀如来と並び称される日本三大仏に教えられていました。

地元民にも愛され、能福寺境内には寄席や活動写真小屋ができ、周辺は商店・飲食店なども軒を並べ、大変な賑わいだったそうです。

しかし第二次大戦たけなわとなり、金属回収にせまられ、大仏さんまで供出されることとなりました。そのとき、出征兵士のように赤い襷(たすき)がかけられたそうです。しかし胎内仏だけは残されました。

平成3年(1991)、大仏建立百年目の5月、二代目大仏は

再建されました。県内三木市で造られ、トラックで部分ごとの運ばれて組合わされました。重さ約60トン、座高11m、蓮台高3m、台座4m、鎌倉の大仏さんより5mほど大きく1.8mお体と拝します。胎内仏も納められ、開眼供養には奈良東大寺・鎌倉高德院の両管長にも参会を賜りました。写真で拝見する初代の大仏さんは華奢なお体で、やや頭でっかちのお姿でしたが、二代目大仏さんは堂々としてお顔もふっくらと、鎌倉さんと競うばかりの美男でおわします。

先の平成7年、阪神大震災で能福寺本堂も全壊する不幸に見舞われましたが大仏さんはご無事で、今日も衆生を暖かく見守っておられます。

兵庫支部活動 — この1年 —

- 15.01.01 諏訪山ヴァイナスブリッジにて初日の出遥拝・生田神社初詣 7名
- 15.01.10 兵庫支部NEWS1月号発刊 購読者47名
- 15.01.17 囲碁の会・三金会 15名
- 15.01.26 メール会/明石生涯学習センター 7名
- 15.02.09 オフ会ケール山上駅→六甲山頂→有馬「金の湯」 10名
- 15.02.10 兵庫支部NEWS2月号発刊
- 15.02.16 メール会/明石生涯学習センター
- 15.02.21 関西支部と囲碁交流会/梅田「刻(トキ)」 5名
- 15.02.21 三金会 11名
- 15.03.09 歩こう会、綾部山梅林観梅ハイキング 12名
- 15.03.10 兵庫支部NEWS3月号発刊
- 15.03.20 囲碁の会・三金会 12名
- 15.03.30 三金ゴルフ/プレゼントGC 17名
- 15.04.10 兵庫支部NEWS4月号発刊
- 15.04.18 囲碁の会・三金会 8名
- 15.04.13 歩こう会、六甲山・洞川にて花見(梅と桜)12名
- 15.05.10 兵庫支部NEWS5月号発刊
- 15.05.11 歩こう会、五色塚古墳・舞子・大蔵海岸散策 11名
- 15.05.16 囲碁の会、第3次リーグ戦山本3級連覇・三金会 11名
- 15.05.17 第1回評議会に福田評議員出席
- 15.06.08 歩こう会、鳥原貯水池BBQ大会 23名
- 15.06.10 兵庫支部NEWS6月号発刊 購読者48名
- 15.06.15 関西支部総会に名越支部長出席
- 15.06.20 囲碁の会・三金会 14名
- 15.07.06 兵庫支部総会・懇親会/グリーンヒルホテル明石 65名
- 15.07.10 兵庫支部NEWS7月号発刊 購読者56名
- 15.07.13 歩こう会、兵庫の歴史を訪ねて なぎさ海道を散策 8名
- 15.07.18 囲碁の会・三金会 9名
- 15.08.10 兵庫支部NEWS8月号発刊
- 15.08.10 オフ会六甲山牧場 6名
- 15.08.22 囲碁の会・三金会 10名
- 15.09.10 兵庫支部NEWS9月号発刊
- 15.09.14 歩こう会、灘の酒蔵めぐり 14名
- 15.09.19 囲碁の会・三金会
- 15.09.20 第2回評議会、全国支部長会、ひまわりの会出席
- 15.09.21 第53回総会東京大会参加
- 15.10.10 兵庫支部NEWS10月号発刊 購読者 58名
- 15.10.12 歩こう会、東お多福山(六甲連峰) 9名
- 15.10.17 囲碁の会・三金会 9名
- 15.10.25 関西支部と囲碁交流会/刻(トキ) 5名
- 15.10.26 三金ゴルフ/ローターGC 12名
- 15.11.09 歩こう会、箕面溪谷散策、紅葉狩り 7名
- 15.11.10 兵庫支部NEWS11月号発刊 購読者 59名
- 15.11.16 役員会(支部規約改正案審議) 13名
- 15.11.21 囲碁の会、第4次リーグ戦平間初段優勝・三金会 9名
- 15.12.05 忘年会/北京城 17名

12月の三金会

12月19日(金) 午後6時から
スナック「フリージア」

電話078-392-2466

歩こう会 11月例会

箕面溪谷散策、紅葉狩り

今年最後となる歩こう会例会は、箕面溪谷沿いに続く平坦な道を散策し、箕面大滝までに2.7kmを往復する比較的楽なコース。午前10時阪急三宮駅を出発し、十三にて宝塚線に乗り換えて、石橋駅で再度箕面線へと乗り継いで、終点



箕面駅に57分で到着。別ルートで同駅にて合流した2名を加え、合計7名の参加者となる。

雨を覚悟の決行で、現地でも急遽レインコートを百円ショップで入手した人もあったが、雨の方が退散してしまったようである。

駅前の土産物店街を通り抜け目的地へと向かう。土産物店では、どこも「もみじの天ぷら」を販売。一枚のもみじ葉にたっぷりの衣をつけ揚げたお菓子の味を思い出した。

昔食したカリントというスティック状の揚げ物の菓子の味を思い出した。

途中、瀧安寺前では「りゅうあんじ」とルビがあり、本来は「ろうあんじ」であるとの名(?)解説もあり。因みに、この瀧安寺は最古の弁天様として有名で、竹生島、江ノ島、厳島とともに、日本の4弁天のひとつのこと。

1時間足らずで目的地の箕面大滝に到着、落差33mという箕面大滝と秋色に色づいた周辺の山々をひとしきり鑑賞の後、昼食をとる。

昼食後はそのまま往路を引き返す予定であったが、も一つの紅葉の名所「勝尾寺」まで足を伸ばしてはとの意見も飛び出し、案内板を前に右か左、かと迷うも、距離も倍増するので、次回の楽しみに取っておくこととして当初予定通り往路を引き返す。



細い木の枝を上手に飛び歩きながら木の実に口におぼる来年の主演さんにも挨拶して、箕面駅近くにあるスーパーガーデン箕面へと上りのみ有料(100円)のエレベーターで上がり、大阪湾一望の絶好の眺望を楽しみながら、福田氏から

いただいたコーヒーを楽しみ、「歩こう会」会員専用帽子的作成など話し合い散会した。

3月の綾部山梅林観梅ハイキングから始まった今年の「歩こう会」例会も今回で終了。12月・1月・2月は休会とし3月から又始まることとなるが、その間オフ会と称して、下記予定されています。

12月14日 JR芦屋駅から芦屋川、芦屋港を散策

1月1日 初日の出遥拝と初詣(場所未定)

2月 雪の金剛山登山

詳細はホームページにて随時お知らせされます。URLは下記の通り:

<http://www2.ocn.ne.jp/~ninom/doc20.htm>



忘年会開催 - 参加者は17名 -

恒例の忘年会は12月第1金曜日の12月5日神戸の南京町東側入り口にある中国料理「北京城」にて17名の参加者で和気藹々の雰囲気の中で開催されました。

過去5年間の兵庫支部総会出席者や同好会活動参加者など130名にEメール、ファックス、郵送などで連絡されたが、昨年の36名に対し、今年は17名の参加者と大幅に減ったものの、落ち着いた雰囲気の中で参加者同士がじっくりと話し合いができたようだ。

二次会は、三金会会場である「フリージア」に繰り出し、老年組と若手組とのカラオケ合戦を心ゆくまで楽しんだ。

久々に参加の川村氏も美声を張上げて元気な姿を披露してくれました。



ここ数年は、12月第1金曜日を開催日と定め、毎年忘年会を開催しております。今年は偶々予定が重なった方が多かったようです。因みに過去の出席状況を調べて見ますと、

H10年 22名 とけいや

H12年 28名 柿ヶラントピスタ

II13年 20名 料亭鈴江

H14年 36名 萬寿殿

H11年は開催なく、翌年に新年会を開催しました。

忘年会に限らず総会や同好会活動などに出来るだけ多くの方々にご参加いただければと願っていますので宜しく願い致します。

アメリカ合衆国文学逍遙

作家と風土, その作品梗概 & WRITERS PERMANENT ADDRESS
CD 本文 302 頁 ¥1,000 (送料共) k-fukuda@cello.ocn.ne.jp 迄